

法政大学大原社会問題研究所

# 所 報

(2023.10.1 ~ 10.31)

## □研究員人事 (10月1日)

採用 兼任研究員  
久保亮輔  
小島雅史  
杉山遼太郎  
研究補助員 (R・A)  
玉土大悟 (環境アーカイブズ)

## □刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』781号 (2023年11月)

## □図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	34	10	44
受 贈	0	2	2
合 計	34	12	46

## □閲覧サービス

閲覧  
開館日数 21日  
閲覧者数 12名  
貸出図書 18冊

## コピーサービス

学外 8件 2,873枚  
学内 2件 21枚

## 日 誌

- 3日 修復資料の納品 (東京修復保存センター, 対応: 中村)  
環境アーカイブズ「100分 de ガイダンス 環境資料って何? ——環境アーカイブズの使い方」(社会学部中村尚樹ゼミにて実施, 対応: 山本, 宇野)
- 4日 所員会議  
事務会議
- 5日 エイチ・ユー教育事業部と国際労働問題シンポジウム配信について打ち合わせ (ILO 駐日事務所, 鈴木, 藤原, 中村, 川面)

- 7日 来所: NPO 法人アートフル・アクション「たましらせ」(環境アーカイブズ見学, 対応: 山本, 加藤, 宇野)
- 10日 環境アーカイブズ「100分 de ガイダンス 環境資料って何? ——環境アーカイブズの使い方」(社会学部慎着宇ゼミにて実施, 対応: 山本, 宇野)
- 11日 無産政党資料研究会  
2023年度叢書の序章, 終章, 年表の検討, その他打ち合わせ
- 14日 環境・労働問題研究会 (第2期)  
原口弥生 (茨城大学人文社会科学部教授)「環境正義運動は何を問いかけ, 何を变えてきたのか?」
- 16日 大原社会政策研究会 (111回)  
朴峻喜 (立教大学経済学部助教)「清掃非正規労働者の正規化闘争——韓国釜山地下鉄労働組合の事例」
- 17日 エイチ・ユー教育事業部と国際労働問題シンポジウム配信テスト (ILO 駐日事務所, 鈴木, 藤原, 中村, 川面)  
環境アーカイブズ「100分 de ガイダンス 環境資料って何? ——環境アーカイブズの使い方」(社会学部中筋直哉ゼミにて実施, 対応: 山本, 須田, 玉土)
- 18日 運営委員会  
①客員研究員の承認  
月例研究会  
立本紘之 (兼任研究員)「戦前期無産政党における『書記長』・『書記局』の成立・変遷についての一考察」
- 24日 第36回国際労働問題シンポジウム  
「循環型経済におけるディーセント・ワーク——公正な移行に向けて」(於: 市ヶ谷キャンパス, 会場参加者39名+オンライン参加・接続103件)
- 31日 HOSEI ミュージアム運営委員会 (榎)  
環境アーカイブズ「100分 de ガイダンス 環境資料って何? ——環境アーカイブズの使い方」(社会学部惠羅さとみゼミにて実施, 対応: 山本, 玉土)

## 大原社会問題研究所雑誌

No.784 (2024年2月号)

2024年2月1日発行  
定価1,018円 (本体926円+税10%)  
年間購読12,000円 (税込)

編集 (兼) 発行人 法政大学大原社会問題研究所

編集長 藤原千沙

所 長 布川日佐史

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

電話042 (783) 2305

印刷 株式会社相模プリント

# 投稿募集

『大原社会問題研究所雑誌』は、社会労働問題に関する学術研究雑誌で、「論文」「資料紹介」「調査報告」の投稿を受け付けております。下記の投稿規程と執筆要領に基づいてご投稿ください。規程と要領に沿わない原稿は受理できません。[2019.10.1 改定]

## 投稿規程

1. 投稿原稿はワープロ・パソコン作成による未発表のものに限ります。
2. 投稿原稿の分量は、原則 20,000 字以内（図表・スペースを含む）です。
3. 投稿原稿は、審査用原稿となりますので、本文や注などで執筆者が特定される記述をしないでください。1 ページ目は、原稿の題目に続けて無記名で本文に入ってください。
4. 原稿の採否は、本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て、本誌編集委員会が決定します。「論文」は審査の結果、「研究ノート」となることがあります。
5. 掲載原稿には、掲載誌 2 冊と抜刷 30 部をさしあげます。
6. 投稿者は、次の各 3 部を下記宛てに郵送してください。

A：投稿原稿（審査用原稿）

B：投稿原稿の要旨（1,000 字程度）

C：表題紙

C の表題紙に記載する事項は、投稿原稿の、①題名、②目次、③分量（図表を除く文字数（スペースを含める））、④図表の有無と数、⑤著者の氏名（よみがなを併記）、⑥肩書き（所属・職名、大学の場合は学部等まで）、⑦略歴、⑧連絡先（郵便番号、住所、電話番号、電子メールアドレス）です。

7. 投稿者は、投稿原稿の郵送後、B：投稿原稿の要旨、C：表題紙を、下記宛てに電子メール（もしくは FAX）で送信してください。件名は【投稿(お名前)】としてください。

『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会宛

【郵送先】〒194-0298 東京都町田市相原町 4342 法政大学大原社会問題研究所

【メールアドレス】ohara-journal@hosei.ac.jp 【FAX】042-783-2311

## 投稿原稿 執筆要領

1. A 4 判の横書き、40 字×40 行、下部にページ数を付し、白黒・片面で印刷する。
2. 原則として、数字は算用数字、句読点は「、」と「。」を用いる。
3. 本文の各節には「.」のない 1 2 …を用いる。
4. ワードプロソフトによる脚注の挿入機能は使用してよい。
5. 図表は、白黒印刷できるものを提出する。本文には余白に【表 1】等と挿入場所を指定し、図表そのものは別紙に一括し、通し番号をつける。図表の文字換算数は定めないが、審査にあたっては、図表の大きさで全体の分量を概算する。
6. 参考文献は、著者名・発行年・論文名・雑誌名（書籍名）・巻号（出版社）・雑誌の場合は頁数を記述し、著者名（姓）のアルファベット順または五十音順に記載する。ただし他の記載方法も可とする。

### 【記載例】

榎一江（2017）「近代日本のパターナリズムと福利施設」『大原社会問題研究所雑誌』705 号、29-43 頁

原伸子（2015）「イギリスにおける福祉改革と子どもの貧困——「第三の道」と社会的投資アプローチ」原伸子・岩田美香・宮島喬編『現代社会と子どもの貧困——福祉・労働の視点から』大月書店

Suzuki, Akira（2016）“Japanese Labour Unions and Nuclear Energy: A Historical Analysis of Their Ideologies and Worldviews,” *Journal of Contemporary Asia*, Vol.46, No.4, 591-613.